

相談の  
窓から

## モノローグ — 依存考 —

おもちゃを前にして、だだをこねて泣きわめく子ども。ほとんど手を焼いて、この事態にどうしようかと迷っている母親。デパートのおもちゃ売場でよく見かける光景である。興味を引かれて見ていると、このドラマは、ひとつの結末を迎えた。根負けした母親が品物を買って与えて、子どもが満足げな笑みを浮かべるといふ結末。

この場面から、教育相談をしている自分の姿が浮かんでくる。

「そだち」に通うAさんは、私をととても信頼してくれていた。何でも私に相談し、とても頼りにしてくれた。私が、「じゃ、今日はこの辺で……。」と席を立ちかけると、必ず引き留めた。そして私は、その彼女に引き込まれるように、また話し続けた。

さらに、Bさんの母のことも思い出す。彼女は、いつも面接時間が足りなくなるほど真剣に、心を開いて語り続けた。そんな母の真剣さに打たれて、「いつでも電話してくださいね。待っていますから……。」と、私は語っていた。

何時間でも私を引き留めたがったAさんと、引き留められればいやといえずに語り続ける私。不安感が高まると毎日のように電話をかけてくるBさんの母と、堂々めぐりとわかりながら対応している私。そんな経過をたどった2人との相談は、結果的にはそれ以上の進展は望めず、むしろ彼らの依存性を高めるだけで曖昧に中断してしまった。

結局、私の行ったことは、「依存」から「自立」に向かうための援助ではなく、むしろクライアントの「依存」を高めたにすぎなかったのかもしれない。

### コラム

### Why

物理学者のヘルムホルツは、「物理学はWhyの学問ではなく、Howの学問である」と語った。確かに、物理学を中心とする自然科学が答えられるのは、「なぜ(Why)、雨が降ったか」ではなく、「どのように(How)降ったか」に過ぎない。「大切な今日この日に、よりにもよってなぜ雨が降ったのか」との嘆きに、自然科学は答えをもたない。

Whyへの答えを見いだそうとする試みは、おそらく主体の実在的な意味世界へ問いかけることであろう。そしてその答えは、一般的な「説明」ではなく、主体の身体に根付いた感性的な「納得」として結実するものであろう。『腑に落ちる』という慣用句が、この辺りの事情を見事に表現している。

実は、カウンセリングの営みも、Howでなく、このWhyを問う作業と深く結びついている。「なぜ、我が子だけが学校に行けないのだろう」と嘆く母親の問いに、不登校に至る客観的なプロセスの「説明」は空虚

そして、そのことは、私自身の内なる「依存」、そして「見捨てられることへの不安」の気づきへと私を導いてくれた。

教育相談の仕事に携わる時、まず最初にぶつかるのが、この「依存」と「自立」の問題だと今の私は考えている。

確かに、AさんやBさんの母との面接のように、クライアントの思いを十分に受けとめ語り合うことは、私たちの一番重要な仕事である。しかし、その営為が私自身の「依存」や「見捨てられることへの不安」から生まれた瞬間に、それはもはや「自立」への援助ではなく、「共依存」の世界へと一変してしまうのである。

依存と自立は、コインの表裏のようなものといえよう。わずかな選択を誤ると、AさんやBさんの母との関係のように行き詰まり途方に暮れてしまうことになる。あの時、Aさんに「今日はこの辺でね。また今度ね。」と言いつつ切れたならば……。Bさんの母に、「今度の面接の時までに、そのことについてお互いに考えましょうね。」と語り切れたならば……。

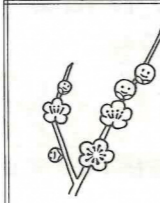
彼らに自分自身で考える余裕を与えることができたなら、豊かな展望が拓かれたかもしれない。

人と関わる時には、少し距離を置きやや余韻を残した方が内面の成長につながるのではないか、そんなことを反芻する自分。一方で、やはり、語り尽くしやり尽くさねば気が済まないもう一人の自分。この両方の自分の中で、迷いながら歩んでいる未熟な私が今もここにいる。

### と How

に響くであろう。クライアントの意味世界を共有し深化させる中で、「納得」しうる新たな、しかも肯定的な意味の創造を目指すのがカウンセリングの要諦なのである。

しかしながら、ここにカウンセリングの陥穽も同時に潜んでいる。意味世界の探求は、しばしば意味の迷路にクライアントのみならずカウンセラーをも迷いこませることになる。意味を共有しつつも、ときに意味の断念と諦観も、またひとつカウンセリングに課せられた重大な命題なのである。(本間)



発行者 金沢市教育センター  
菅波 稔之  
〒920 金沢市武蔵町14番31号  
TEL (21) 7949・1642  
FAX (21) 6800



写真：司書の会によるワープロ研修 (H7.1.12)

平成7年2月14日発行

第113号

## この一年の中で — 猛暑の体験から —

所長補佐 田口 功一

昨夏の猛暑は、昭和60年以來の暑さで、当センターの管理樹木も散水が欠かせない状況にあった。根気よく朝夕二度水をやるが、数分とたためうちに土が乾いてきてしまう。毎日接しているうちにあたかも木が水を求めて、私を待っているように思えてきて、何となく木に愛着を感じてきた。と同時にいくつかのことを考えるきっかけとなった。

その一つは、教育は人づくりにあると言われるが、木々を育てることに通じているのではないかと思ったことである。水の与え過ぎもよくないが、全く与えないと枯れてしまう。木を子どもに、水を親の愛情に置き換えて考えれば、前者は過保護。後者は放任の状態である。教育センターが、日々いじめや登校拒否などの児童・生徒の教育相談にかかわっているだけに、これらの加減がどうも難しいことを実感する。適度なバランスということが何事にも大切なのだろう。

二つ目は、水をやりながら「我以外皆我師也」の言葉を改めて考えさせられたことである。自分以外の人・物・大自然全てが師であって、今度のように身近にある一木一草でも、時と場合によって教わることが多い。人が失敗したとしても、ミスを笑うのではなく、その轍を踏まないようにすることを教えてくれている。人生とは、それだけ教訓にみちて

いて、奥が深いと言えるだろう。近年、複雑かつ多様化する社会の中であって、物の考え方、行動に柔軟性を持ち続けることが求められている。教育の課題が、時代を超えて変わらない価値の追求と、変化する時代への柔軟で適確な対応であるだけに、「我以外皆我師也」の言葉から学ぶことが多いように思う。

三つ目は、「杜の都」と呼ばれる本市では、市民憲章にうたわれている豊かな緑の確保が、一層大切になると考えたことである。地球環境の保護が叫ばれ、自然との共生時代を迎え、日頃から市民一人ひとりが木々を慈しみ、これらの気持を解る心を持ち続けたいものである。

近づく21世紀は、高齢化・少子化が進み、新たな福祉の問題などが生じてくる。そのため思いやりやボランティアの心が一層大切になるだけに、人の痛みを理解できる人間性豊かな教育が、さらに重要性を持っていくのではなからうか。

寒さ厳しい冬を越し、窓外の木々は、いつしか春の装いに近づいている。それらの様子を見るにつけ、昨夏の連日の猛暑があったことが想像できないが、私に貴重な教訓をくれたことを鮮明に思いおこせるのである。

# 新着 16 ミリ映画特集

このほど、平成6年度の教材選定を終え、51本の映画フィルムを購入しました。保育所・幼稚園・児童館・学校等で教材として、市民の生涯学習の資料として、おおいにご活用ください。貸出開始は2月中旬の予定です。

## 子ども対象の映画会向きアニメ

たのしい **おはなし** シリーズ

- キラキラ
- おにがわら
- やまあらしがやって来た
- ハムスターのドンパ
- ライオン そらをとぶ
- こびとといもむし
- とらねこめいたんてい
- ちゅうしゃのこわいムーじいさん
- にじのはしがかかるとき
- おにのたいこ

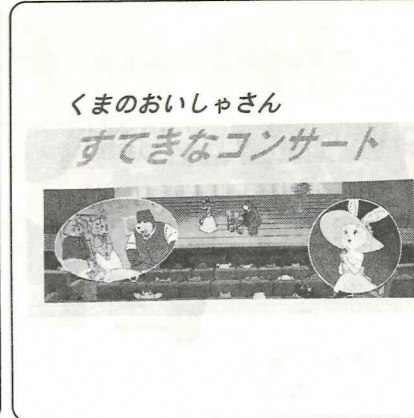
分類	番号	題名	内容	対象
113	549	キラキラ (10分)	一人の少年が、村人を困らせる怪物を退治しようとするが、キラキラは本当は心のやさしい怪物であったという物語。	幼児～小(低)
113	550	おにがわら (10分)	鬼の面を集めている主人公が、日本一立派なろかみ山のお堂の鬼瓦を盗もうとして失敗する物語。	幼児～小(低)
113	551	やまあらしがやって来た (10分)	森に住む動物たちが、森を荒らす乱暴者のやまあらしを、知恵をしばってこらしめるという物語。	幼児～小(低)
113	552	とらねこめいたんてい (10分)	動物たちが仲良く暮らす森に泥棒が入り、動物たちの生活をおびやかすため、とらねこくんが大活躍するという物語。	幼児～小(低)
113	553	こびとといもむし (10分)	おなかをすかし弱っているいもむしを助けた心の優しい小人が、やがて蝶となったいもむしの力で王様になるという物語。	幼児～小(低)
113	554	おにのたいこ (10分)	荒海にのまれ、鬼が島の鬼に助けられた佐助は、小鬼が持っている不思議なたいこを使い、魚をたくさんとるという物語。	幼児～小(低)
113	555	にじのはしがかかるとき (10分)	山に住む動物たちが、空を見あげ、虹の橋をわたるとどこへ行くかみんなで考え、虹の橋を渡ってみようとする物語。	幼児～小(低)
113	556	ハムスターのドンパ (10分)	タッチャンはドンパを独りぼっちにして出かけます。タッチャンを捜しに行くドンパは迷子になり、とんでもない災難が…	幼児～小(低)
113	557	ライオンそらをとぶ (10分)	ライオンのグーはハゲコウのひなを助けたお礼として、空を飛びたいという願いをかなえてもらうことになりました。	幼児～小(低)
113	558	ちゅうしゃのこわいムーじいさん (10分)	たぬきのムーじいさんはどうぶつ村の村長さんです。ところがある時、おたふく風邪にかかり仕事ができなくなりました。	幼児～小(低)



雨をふらせる子熊くん



ディズニーの三びきのこぶた



くまのおいしゃさん  
すてきなコンサート



しっぽじまんのウサギさん



アリとキリギリス



ネズミさんの恩返し



力太郎



ぼくらはスポーツマン  
動物とちえくらべ  
ぼくらは発明家

分類	番号	題名	内容	対象
113	562	雨をふらせる子熊くん (22分)	昔、天国に一匹の熊がいて、地上に雨を降らせる仕事をしてきたが、雲から落ちたため雨が降らなくなってしまった。	幼児～小(低)
113	564	ディズニーの三びきのこぶた (9分)	お兄さんこぶたはわらの家を、二番目のお兄さんは木の家を、一番下の弟はレンガの家を建てました。おおかみが…	幼児～小(低)
113	565	すてきなコンサート (23分)	くまのお父さんは森のお医者さんです。ある年、お父さんにクリスマスコンサートの招待状が届きました。	幼児～小(低)
113	566	しっぽじまんのウサギさん (23分)	昔、美しいしっぽを持ったウサギが海辺の国にやってきたとき、ウサギはカメたちをだまして悪戯をする。しかし…	幼児～小(低)
113	567	アリとキリギリス (19分)	暑い夏の間汗を流して働いたアリと、バイオリンを弾いて楽しんでいたキリギリス。寒い冬がやってきました…	幼児～小(低)
113	568	ネズミさんの恩返し (22分)	楽しい祭りの準備で象の王様はネズミたちを助けてました。象の王様の一行がヒヒたちにおそわれたとき、ネズミたちは…	幼児～小(低)
113	326	力太郎 (日本昔ばなし) (10分)	おじいさんとおばあさんの垢から生まれた男の子は力持ちになりました。あるとき百貫棒を持って武者修行に出かけた。	幼児～小(低)
113	327	ぼくらはスポーツマン (10分)	6人の愉快なりトルボーイがいろいろな活躍をする楽しいアニメーション。スポーツの楽しさを題材とした短編8本。	幼児～小(低)
113	328	動物とちえくらべ (10分)	・6人の仲間たち、今日は ・森の中へ散歩をしよう ・ハチさんは苦手だな ・ネズミさんは少し生意気だな。など…	幼児～小(低)
113	329	ぼくらは発明家 (11分)	お家の中が散らかった、さあ大変。ようし、僕たちでロボットを作ろう。さあ動き者のロボットのできあがり。など…	幼児～小(低)

眠れぬ夜の☆小さなお話

「お月さまに唄を  
4 お話」など

「クジラさんに乗って  
のお話」など

シキーモモ  
お願い、サンタクロース

カキコ  
Yaka

どうぶつ村の  
リトル・インディアン

ミッキー・マウスの キャンピングカー

ドナルドダックとゆかいなペンギン

ムーミン  
ぼくは王様だ!!

ムーミン 消えないおばけ

鬼の下駄

分類	番号	題名	内容	対象
113	330	クジラさんに乗ってのお話など 眠れぬ夜の小さなお話3 (18分)	不思議な海の大冒険にでかけ、難破した海賊船での宝探しをする話。森で拾った卵から生まれたゴマタンとの愉快的生活。	幼児～小(低)
113	331	お月さまに唄をのお話など 眠れぬ夜の小さなお話4 (18分)	病気のウサギくんのために幻のアイスを求めて出発するお話。元気のないお月様に唄を贈るため特訓をするお話。	幼児～小(低)
113	332	お願いサンタクロース (25分)	孤児のポールはサンタクロースからプレゼントをもらったことがない。モモは魔法を使ってサンタを探しに出かけます。	幼児～小(低)
113	333	原始時代のトマトマン (23分)	ナッブル博士が発明したタイムマシンに乗って、トマトマンとモモモ姫は時間旅行に出かけたのだが、原始時代に着いて…	幼児～小(低)
113	335	どうぶつ村のリトル・インディアン (10分)	狩人になろうと森の中へ入った少年が、逆に大きな熊におそわれ、危ない所を小さな動物たちに助けられるという物語。	幼児～小(低)
113	336	ミッキー・マウスのキャンピングカー (9分)	三大スターが登場するハラハラ、ドキドキ、スリル満点の物語。よく晴れた日曜日、三人は車で旅行に出発した。	幼児～小(低)
113	337	ドナルドダックとゆかいなペンギン (11分)	南極にパプロというとても寒がりのペンギンがいました。氷のボートを作って南の島をめざして旅に出かけました…	幼児～小(低)
113	338	ムーミン ぼくは王様だ!! (25分)	ムーミンが突然いばりだしました。まるで世界で一番えらくなったみたい。いったいどうしたことでしょう?…	幼児～小(中)
113	339	ムーミン 消えないおばけ (25分)	ムーミン家のお客さまがやってきました。でもちょっと困ったことにお客さまは「おばけ」だったのです。	幼児～小(中)
113	340	鬼の下駄 (25分)	意気地なしと言われたゴンちゃんは、おんぶをつれて話に聞いた「千里を走る鬼の下駄」を取りに山へ出かけます…	幼児～小(低)



分類	番号	時間	対象
113	563	25分	幼児～小学生(低学年)

人々の求める『明かり』になりたいと願った“命の精”が、地球に生まれ花となり、生まれ変わって虫となり、豚となり、かたつむりとなり、『明かり』になるまでの物語。(アニメ)



分類	番号	時間	対象
113	559	40分	小学生(中学年)～中学生

ロビンソンの無人島でのサバイバルの様子や、他国人であるフライデーとの出会いと交流を描いた作品である。(アニメ)



分類	番号	時間	対象
113	561	20分	小学生(低学年)～中学生

白血病の弟の命を救うため、小学校3年生のツトムは自分の骨髄液を提供するために手術室に入っていきます…愛と勇気、家族愛と友情の物語をファンタスティックに描いた作品。(アニメ)

子ども対象の映画会向き児童劇



分類	番号	時間	対象
113	334	25分	幼児～小学生(高学年)

—はれときどきぶたシリーズ第4作—  
遅刻しそうになってあわててはいたズボンに妹のパンツがひらひらと付いていた。みんなに笑われて恥ずかしい思いをした則安はマンガにして日記を書くことにした。(アニメ)



分類	番号	時間	対象
113	569	46分	幼児～小学生(低学年)

狼の襲撃によって優しい母を失った小羊チンは、母の仇、狼のウォーのもとで厳しい修行をはじめ。強いとは何なのかそして本当の幸せとは…と問いかける哀しくも美しい感動の名作。(アニメ)



分類	番号	時間	対象
113	560	20分	小学生(低学年)～中学生

ヘレン・ケラーを支えたアニー・サリバンの生涯を、主にヘレンに言葉を教えるために悪戦苦闘した家庭教師の時代を中心に描いた作品である。(アニメ)

分類	番号	時間	対象
113	570	58分	小学生(中学年)～中学生

吉村昭原作「蜜蜂乱舞」を素材に映画化したもので、四季おりおりの花を求め過疎の村に落ちついた養蜂一家が、その村で養蜂を営む中で、土地の人々とのふれあいや、子ども達の出会いと別れの姿を美しい童謡のメロディーとともに描いている。

家庭教育学級など父母対象の映画会向き



世界の  
あかさん

分類	番号	時間	対 象
203	122	25分	一 般

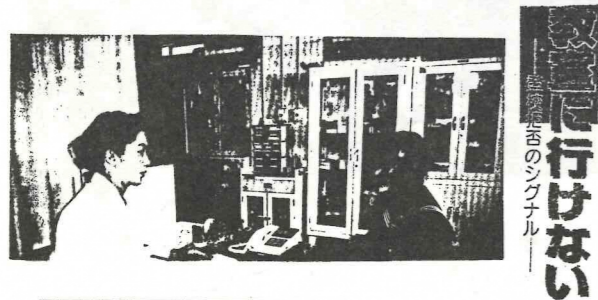
ロッキー山脈の麓コロラド州デンバーにエレンさんを訪ねる。結婚前、体育の先生をしていたことから、自宅の庭を開放して大人も子どもも楽しめる「家庭サーカス」をはじめた。地域のコミュニケーションの回復につくす姿をとらえた作品。



母へ  
子どもたちの心

分類	番号	時間	対 象
203	123	30分	小学生の子を持つ父母

子どもの金づかいが荒いのではと注意を受けた母親が、その原因を探っていく中で、子ども電話相談を利用する子どもたちの実態を知り、日常における子どもとの対話がいかに大切であるかを感じとっていく様子をとらえている。



分類	番号	時間	対 象
204	159	30分	中学生を持つ父母・教職員

登校拒否の初期段階ともいえる、学校生活の大半を保健室で過ごす「保健室登校」の子どもに焦点を当て、子どもたちの登校拒否のシグナルをとらえるにはどうしたらよいか考える。また、周囲の人々の対応についても考える。



子どもの本音  
聞こえていますか

分類	番号	時間	対 象
204	160	28分	小中学生の子を持つ父母

「子ども110番(電話相談室)」に寄せられる多数の声に耳を傾け、彼らの『訴え』を通して、親子の信頼のきずなを築き上げるためには、私たちは日常どうあるべきかを考えます。



子育て  
叱ること ほめること

分類	番号	時間	対 象
204	161	25分	幼児の子を持つ父母

自分の思うがままに行動するナナと力で押さえつけようとする母親との子育ての様子と、子供が素直ないい子になるためのもっていきかたについてのヒントが、わかりやすいアニメを通して描かれている。



なつみ  
日傘の愛

分類	番号	時間	対 象
204	162	46分	少年・青年・成人

ある保護司を題材に、複雑な家庭環境の中で非行に走ってしまった少女が、女性保護司により更正するまでを描いた作品。

分類	番号	時間	対 象
204	163	30分	青年・成人

アメリカの地方都市の子供の日常生活の中から、その自主性を育てるため、子供の成長を支援しているアメリカ人の考え方や活動を紹介した作品である。



自主性を育てる  
アメリカの  
家庭・学校・  
地域社会

《教育全般に関わる活動資料》

平和教育向きアニメ



分類	番号	時間	対 象
110	130	26分	小学生(高学年)～中学生

戦争中の学童疎開を題材に、疎開先の生活を紹介しながら、疎開先で火災になり、焼死した16人の子供たちが、もう一つの戦争の犠牲者として描かれている。(アニメ)



ヒロシマのうた

分類	番号	時間	対 象
110	131	11分	小学生(高学年)～中学生

被爆した少女ヒロ子が、17歳の8月6日に初めて自分の生い立ちを聞かされる。それでもヒロ子は力強く生きていく。感動の作品。(アニメ)

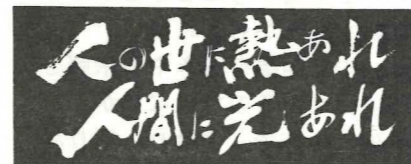
人権・同和教育に関わる資料

分類	番号	時間	対 象
111	129	46分	小学生(高学年)～中学生

暑い夏の日、中学2年生の文江と美幸は、草刈りをしていて倒れたおばあさんを助けます。二人はおばあさんの話を聞いて驚きました。部落差別で学校へも行けず、読み書きができないのです。翌日から、二人はひらがなを教えることに…



へんてこな  
ボランティア



部落の歴史  
1  
「前近代」

分類	番号	時間	対 象
213	111	40分	少年・一般

部落差別はいつごろから、なぜ、どのようにして生まれたのか。縄文時代以前から幕末まで国家、社会の変遷との中で差別のつくられ方、利用のされ方を実証的に描いている。



部落の歴史  
2  
「近代」

分類	番号	時間	対 象
213	112	38分	少年・一般

明治維新、第2次世界大戦の敗北、そして戦後日本が歩み出すまでの歴史の中で、部落差別の実態とそれを解消していこうとする様々な動きを記録映像、錦絵や影絵などを使って解説している。

公民館の各種催して使える映画



社会を支える  
アメリカの  
ボランティア活動

分類	番号	時間	対 象
205	116	30分	青年・成人

アメリカの社会に根つき、日常化している様々なボランティア活動とその特徴を描いた作品である。



春ふたたび

分類	番号	時間	対 象
210	305	30分	一 般

老人クラブのダンス教室で生まれた独身者どうしの恋。そして、家庭に波紋がおこり、乗り越えていくおじいちゃん。高齢者がいつまでも、心の若さと夢を持って明るく生きることを願って制作された作品。